


全国学校ギター合奏コンクール 2024 審査講評

B-1 番 団体名: 茗溪学園ギター部<指揮:河野正子>

自由曲 曲名: Kanon D-dur/J.Pachelbel(平野勇編)

審査員名	自由曲
新堀	マナー○ アナリーゼ△ 技術△ 音色× 指揮△ 低音大幅不足。カノンを表しにくい。コンバスギター、ギタロン必要!またはチェンバロギター各種用いるとこの曲の時代も表せる。 指揮、足開きっぱなし×テンポの安定○皆見ていない。目線のトレーニング必要
竹内	各拍の頭がかなり合っていないのは、アルペジオ的な面白さを意図したものなのかどうか。  のリズムがややもたつく感じです。85 小節になって、声部として主張すべきところが明確になり全体的に音楽も豊かになりました。唯一のド♯音などにもっと和声の変化を感じられると良いです。(やや調弦が不安定だったように感じました)
猿谷	音の響きを音価の分だけ響かせてやろうという気概が欲しい。
堀	冒頭、譜面と違う。調弦しっかり。4 小節のメロディー、フレーズ感出して。ダブルバーごとに出てくるエレメント、それがカノンによって副旋律のようになったときの他声部との絡み方を全体にわたって工夫すると尚良くなると思います。(できているところもたくさんある。単にパート・個人レベルのテクニック、音量の問題か)音色にバリエーションを持たせられるようになると尚良い。テンポをキープ、リズムといった土台がしっかりしているので安心して聴けました。
柴田	マナー7 技術 5 指揮 8 出だしの調弦が気になる。リズムが細くなるに従って、音階がドタバタする。全体的にもっとボリューム感があってもいいと思う。音量はあまりないが、音色を大切にしているのがよくわかる。
中島	マナー70 アナリーゼ 60 技術 60 音色 70 指揮 60 曲想に合った自然な指揮が好感を持てる。中間部、中音部パートの音が埋もれる。高音ギターパートの音色、もうひと工夫を。「無理がない自然体でほのぼのとあたたかい」が特色。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール 2024 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-16-14

Tel.03-3530-5341